

消費増税や軽減税率についての意見 抜粋

- 消費税を上げるのは仕方ないと思う。軽減税率は分かりにくく、とてもやりづらいと思う。もっと他の対策を考えるべき。(35歳未満)
- 増税するなら保障等もっとしっかりしてほしい。日用品なども軽減税率してくれると生活しやすい。増税しても給与が変わらず、生活しにくくなるのは困る。(35歳未満)
- 増税によって子育て世代の負担が減る(幼保無償化など)のはとても嬉しいしありがたいと思う。(35歳未満)
- ヨーロッパの消費税が高い国などは、一方で福祉サービスなどが充実していたり「女性が働きやすい国(正しいかどうか不明)などと世界で言われていることを鑑みれば、増税には賛成である。増税後の政策に期待する。(35歳未満)
- 使い道を明確にしたうえで増税は、福祉の充実などのために必要だと思うが、分かりにくい軽減税率は不要だと思う。軽減税率に対応するための店側の労力、システム改修にかかる費用がムダである。(35歳～45歳未満)
- 消費増税によって生活が苦しくなるのは覚悟する国民が多いです。だからこそ、国民全員に還元されるサービス・保障の充実を望みます。医療、高齢化へのサービスの充実を切に願います。(35歳～45歳未満)
- 少子高齢化社会となり、ますます消費活動は低下していくと懸念される。消費増税により弱者は困窮していくが、支える世代も支出の増加で更に働く時間が伸びゆとりも減る。在宅介助の担い手も減少していくことが危惧される。軽減税率の幅を広げ、弱者の生活だけでも水準が下がらないことを願う。(35歳～45歳未満)
- 給料が下がるのにどうして消費増税となるのか良く分からない。ゆとりのある生活をしていないのに税金だけ増えてとても困るので、もっと生活がゆとりのあるものになることが1番です。(45歳～55歳未満)
- 今後が不安でたまらない(45歳～55歳未満)
- 増税は絶対にダメとは思いますが、税金がちゃんと必要なところで使われているかどうかは疑問です。(45歳～55歳未満)
- これだけ財政が大変なので増税は仕方ないかと思う。ただ、これからの若者たちにツケを回さないようにしてほしいと思います。(55歳～65歳未満)
- 本当に消費税を上げることでしか国のお金を増やすことはできないのか。出すお金、支出を減らすことも国は考えているのか。国民から取るのではなく国こそが節約すべきであると思う。国会議員を減らすとか言いながら減っているのか。弱者いじめをしているようにしか思えない。国会でムダな時間とお金を使うな！と言いたい。増税には反対であるがしかたない。(55歳～65歳未満)
- 増税問題は家計に影響を与えると思うが、趣味嗜好品の購入が減り、必要性を重要視して購入していくと思う。(55歳～65歳未満)
- 軽減税率が対象となる品とそうでないものの区別がわかりにくいので、結局はお店側の求める価格で支払うことになる。詳細が記されたリストの配布や配信を希望します。(55歳～65歳未満)
- 消費増税はある程度仕方ないが、社会保障等しっかりしてほしい。議員定数減らす等が望ましい。(55歳～65歳未満)

年金生活なので消費増税は大変こまります。でも、息子や孫達の今後を考えると複雑な思いです。(65歳以上)

消費増税はやむを得ないと思います。今後は体調管理をしっかりと医療費をおさえて節約につとめながら、時にはささやかな消費行動をとりメリハリをつけて生活できたら、と思います。(65歳以上)

消費増税はやめるべきと思う。暮らし向きの変化を考え、消費(支出)を減らそうと常に思うようになっている。生活について守りに入っている。(65歳以上)

年金が下がり手取り額が減っている。景気がよいとは信じられない！消費増税は仕方ないとは思いますが、年金・福祉関連の充実に使い、われわれの生活がよくなるようにしてほしい。(65歳以上)

家族構成、一人暮らし・障害者・同居などにより軽減してほしい。(65歳以上)

がんばって払っている税金です。しっかりとムダ使いのないよう正しく使ってほしいです。(65歳以上)

消費税の使い道が詳しくわかってないが、有効に使ってほしいと願う。無駄遣いを点検して、使い道はしっかり知らせてほしい。(65歳以上)

消費税の必要性は理解できるが、公共事業などの無駄使いも厳しくすべきである。(65歳以上)

同じ物が場所により変わる(食品)のはおかしい。税金を払うことには不満はないが、使い道に不満がある。軍事費、公共工事等。人口が減るのに、保育園等を建てるが、何年かたてば空きがでる。(65歳以上)

年金生活者としてはどんな形であれ税金が上がるのは厳しい。(65歳以上)